

深田電機株式会社 風水害対応計画 (BCP)

本ドキュメントは**猛烈な台風や線状降水帯による大雨等**を想定し、
下記の通り、深田電機株式会社の風水害における対応計画を定める。

#	目次	ページ数
1	風水害対応BCP基本方針	2
2	風水害について	3
3	警戒レベル(避難情報と防災気象情報)	4
4	台風接近および線状降水帯等による大雨時の対応	5
5	拠点別ハザードマップ	6

初版作成日：2024年8月27日
最終更新日：2025年8月27日



地球と手をつなぐ、電材カンパニー。

1. 風水害対応BCP基本方針

猛烈な台風や線状降水帯による大雨等を想定し、
風水害対応BCPの基本方針を定める。

#	方針	行動指針
1	顧客(来客者)の安全と安心を守る	・避難情報等の発令時およびその恐れがある際に来客者がいる場合、来客者の避難・安全を優先する。
2	従業員及びその家族の安全を守る	・避難情報等の発令時およびその恐れがある場合、従業員およびその家族の安全確認に努める。
3	顧客からの信用を守る	・災害発生後、できるだけ早く重要業務の回復に努める。
4	従業員の雇用を維持する	・重要業務回復後、できるだけ早くすべての業務回復を行い事業継続に努める。
5	地域社会に貢献する	・地域住民の避難所として事業場を提供する。 ・事業場付近に帰宅困難者がいた場合、できる限りの支援をする。 ・事業場付近の被災者に対してAED等必要な設備を提供する。

2. 風水害について

近年、毎年のように勢力の強い台風や線状降水帯などの発生による被害が報告されており、地球規模で起こっているとされる気候変動や温暖化等の影響で異常気象が各地で起こるようになり、その激甚化が懸念されています

(1) 雨の強さ

1時間雨量(mm)	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響	屋内(木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10以上~20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	雨の音で話し声が良く聞き取れない	地面一面に水たまりができる	ワイパーを速くしても見づらい
20以上~30未満	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
30以上~50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘は全く役に立たなくなる		水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	車の運転は危険
50以上~80未満	非常に激しい雨	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる			
80以上~	猛烈な雨					

(2) 風の強さ

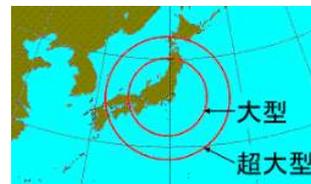
平均風速	風の強さ(予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	おおよその瞬間風速	
10~15m/s	やや強い風	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。	樋(とい)が揺れ始める。	20m/s	
15~20m/s	強い風	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。		30m/s
20~25m/s	非常に強い風	何かにつかまっていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	通常の速度で運転するのが困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。	40m/s	
25~30m/s							屋外での行動は極めて危険。
30~35m/s	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	60m/s				
35~40m/s							
40m/s以上							

(3) 台風の強さ

階級	最大風速	ヘクトパスカル(hp)目安
強い	33 m/s (64ノット) 以上~44 m/s (85ノット) 未満	9 3 0~9 5 0 hp
非常に強い	44 m/s (85ノット) 以上~54 m/s (105ノット) 未満	9 2 0~9 3 0 hp
猛烈な	54 m/s (105ノット) 以上 (※スーパー台風に相当)	9 2 0 hp未満

(4) 台風のおおきさ

階級	風速 15 m/s以上の半径
大型(大きい)	500 km以上~800 km未満
超大型(非常に大きい)	800 km以上



3. 警戒レベル(避難情報と防災気象情報)

警戒レベル	避難行動等	避難情報等	防災気象情報		警戒レベル
			洪水に関する情報	土砂災害に関する情報	
			住民が自ら行動をとる際の判断に参考となる情報(警戒レベル相当情報)		
警戒レベル 5 命の危険 直ちに安全確保!	既に 災害が発生・切迫 している状況です。 命が危険ですので、直ちに身の安全を確保しましょう。	緊急安全確保 (市町村が発令) ※市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。	・氾濫発生情報 ・大雨特別警報(浸水害) ・洪水警報の危険度分布(災害切迫)	・大雨特別警報(土砂災害) ・土砂災害の危険度分布(災害切迫)	5
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~					
<b>警戒レベル 4</b> 危険な場所から 全員避難	災害が発生する危険が高まっています。 <b>速やかに危険な場所から避難先へ避難</b> しましょう。	<b>避難指示</b> (市町村が発令) ※避難指示は、令和3年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令されます。	・氾濫危険情報 ・洪水警報の危険度分布(危険)	・土砂災害警戒情報 ・土砂災害の危険度分布(危険)	<b>4</b>
<b>警戒レベル 3</b> 危険な場所から 高齢者等は避難	<b>避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者</b> は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	<b>高齢者等避難</b> (市町村が発令)	・氾濫警戒情報 ・洪水警報 ・洪水警報の危険度分布(警戒)	・大雨警報(土砂災害) ・土砂災害の危険度分布(警戒)	<b>3</b>
<b>警戒レベル 2</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの <b>避難行動を確認</b> しましょう。	<b>洪水注意報 大雨注意報等</b> (気象庁が発表)	・氾濫注意情報 ・洪水警報の危険度分布(注意)	・土砂災害の危険度分布(注意)	<b>2</b>
<b>警戒レベル 1</b>	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> (気象庁が発表)			<b>1</b>

#### 【警報・注意報・避難情報】

愛知県 <a href="https://www.nhk.or.jp/kishou-saigai/pref/disaster/aichi/">https://www.nhk.or.jp/kishou-saigai/pref/disaster/aichi/</a>	
岐阜県 <a href="https://www.nhk.or.jp/kishou-saigai/pref/disaster/gifu/">https://www.nhk.or.jp/kishou-saigai/pref/disaster/gifu/</a>	

## 4. 台風接近および線状降水帯等による大雨時の対応【重要】

### 気象情報

- ・ テレビやWeb等から天気予報や気象状況の情報を入手

### レベル2 注意体制確立

- ・ 継続してリアルタイム情報を収集
  - 台風の進路、強さ、接近のタイミング等
  - 線状降水帯の発生予想および発生地域
  - 公共交通機関の運行状況
  - 主要道路、高速道路等の状況
- ・ 大きな災害の発生が予想される場合、社内へ注意喚起
- ・ お客様へ事前連絡・事前納品等の対応が必要かどうか確認

### レベル3 警戒体制確立

- ・ 台風等が接近する見込みで公共交通機関の計画運休が予定されている場合や暴風警報等が発令される可能性が高い場合
  - テレワークへの切替
  - 始業前の場合、有給・欠勤または時差・遅刻出勤を検討
  - 就業中の場合、早期帰宅（早退）を検討
- ※ 迷った場合、まずは自分の身の安全を優先する
- ・ 土のうを作り、拠点入口等からの浸水を防止
- ・ 重要資材や車両、PC等を状況に応じて安全な場所へ移動

### レベル4 非常体制確立 (全員避難)

- ・ 災害対策本部立ち上げ（本社またはオンライン）
  - 出勤先及び自宅エリア、通勤経路において特別警報や避難指示が発令されている場合は原則出社禁止
  - 出社している場合は会社にて待機（垂直避難）もしくは避難所へ避難（状況に応じて非常用持出袋を活用）
- ※ 帰宅困難者とならないよう、むやみな移動をしない車の運転も控えること

レベル4では会社指示によるものとし、欠勤扱いとしない  
また、レベル3で遅刻・早退・有休・欠勤とした場合でその後、レベル4になった場合も同様とする  
尚、午前11時までに避難指示等が解除され、安全に出社できる場合午後からは通常の扱いとする

### 災害発生

- ・ 各拠点の被災状況の情報を収集（フォーム回答）
- ・ 安否確認システム（ANPIC）による従業員の安否確認実施
- ※ 就業時間外被災の場合は家族・自宅状況等も可能な限り確認

### 復旧

- ・ 南海トラフ地震BCPにおける事業復旧対応と同様

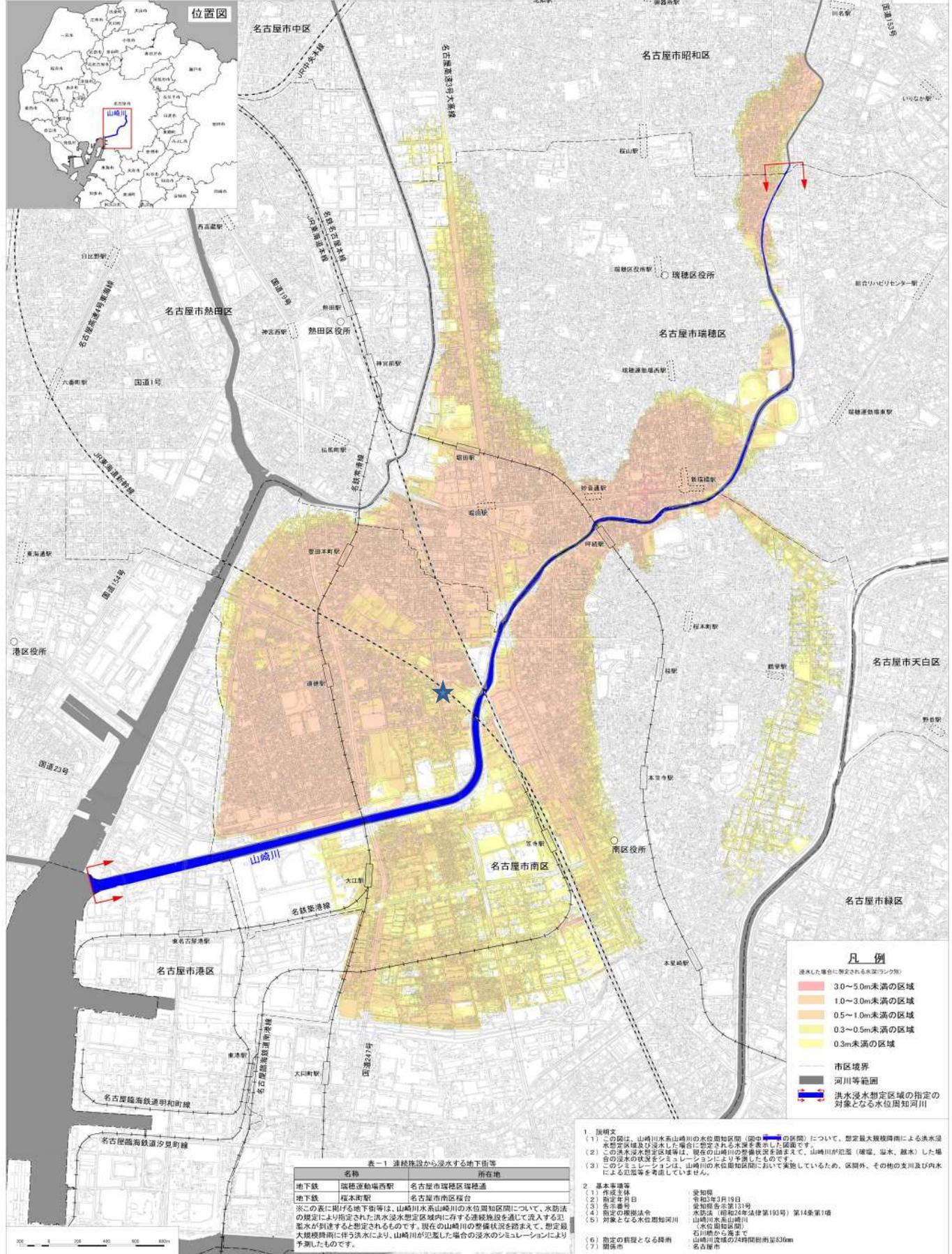
## 5. 拠点別ハザードマップ

拠点		QRコードリンク	最寄りの避難場所
本社	<p>名古屋市東区ハザードマップ</p> <p><a href="https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/cmsfiles/content/s/0000153/153568/hm-kozui02higashi.pdf">https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/cmsfiles/content/s/0000153/153568/hm-kozui02higashi.pdf</a></p>		東白壁小学校
名南	<p>名古屋市南区ハザードマップ</p> <p><a href="https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/cmsfiles/content/s/0000153/153568/hm-kozui12minami.pdf">https://www.city.nagoya.jp/bosaikikikanri/cmsfiles/content/s/0000153/153568/hm-kozui12minami.pdf</a></p> <p>山崎川水系</p> <p><a href="https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/371996.pdf">https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/371996.pdf</a></p>	 	<p>豊田小学校</p> <p>明豊中学校</p>
一宮	<p>一宮市ハザードマップ</p> <p><a href="https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/_res/projects/default_project/page/001/038/044/KHM_1.pdf">https://www.city.ichinomiya.aichi.jp/_res/projects/default_project/page/001/038/044/KHM_1.pdf</a></p> <p>138マップ(洪水ハザードマップ)</p> <p><a href="https://www.sonicweb-asp.jp/ichinomiya/map?theme=th_100#scale=1875&amp;pos=136.80296301865116%2C35.30386294402708">https://www.sonicweb-asp.jp/ichinomiya/map?theme=th_100#scale=1875&amp;pos=136.80296301865116%2C35.30386294402708</a></p>	 	<p>大志小学校</p> <p>富士小学校</p>
津島	<p>津島市ハザードマップ</p> <p><a href="https://www.city.tsushima.lg.jp/kurashi/anshinanzen/bousai/saigaisona/higaisoutei/hazaadomap.files/R03HZM.pdf">https://www.city.tsushima.lg.jp/kurashi/anshinanzen/bousai/saigaisona/higaisoutei/hazaadomap.files/R03HZM.pdf</a></p> <p>日光川水系</p> <p><a href="https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/545236.pdf">https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/545236.pdf</a></p>	 	高台寺小学校
小牧 センター	<p>小牧市ハザードマップ(西部)</p> <p><a href="https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/sotomizunisi.pdf">https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/sotomizunisi.pdf</a></p> <p>小牧市ハザードマップ(東部)</p> <p><a href="https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/gaisuihigasi.pdf">https://www.city.komaki.aichi.jp/material/files/group/10/gaisuihigasi.pdf</a></p>	 	<p>味岡小学校(小牧拠点)</p> <p>本庄小学校(センター拠点)</p>
中津川	<p>中津川市ハザードマップ</p> <p><a href="https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/section/hazardmap_dosha2024_06/img/sakamoto_3.pdf">https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/section/hazardmap_dosha2024_06/img/sakamoto_3.pdf</a></p>		サンライフ中津川





# 山崎川水系 山崎川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



位置図

### 凡例

- (深みした場合に想定される水深(深さ))
- 3.0～5.0m未満の区域
- 1.0～3.0m未満の区域
- 0.5～1.0m未満の区域
- 0.3～0.5m未満の区域
- 0.3m未満の区域
- 市区境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

表-1 連続施設から浸水する地下街等

名称	所在地
地下鉄 瑞穂運動場西駅	名古屋市瑞穂区瑞穂通
地下鉄 桜本町駅	名古屋市南区桜台

※この表に掲げる地下街等は、山崎川水系山崎川の水位周知区域において、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域内に存する連続施設を通じて流入する氾濫水が到達すると想定されるものです。現在の山崎川の整備状況を通じて、想定最大規模降雨に伴う洪水により、山崎川が氾濫した場合の浸水のシミュレーションにより予測したものです。

1. 説明文
  - (1) この図は、山崎川水系山崎川の水位周知区域(図中■の区画)について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定水深及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域等は、現在の山崎川の整備状況をもとに、山崎川が氾濫(破壊、溢水、越水)した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) このシミュレーションは、山崎川の水位周知区域において実施しているため、区間外、その他の支川及び内水による氾濫等を考慮していません。
2. 基本事項等
  - (1) 作成主体 愛知県
  - (2) 指定年月日 令和3年3月19日
  - (3) 告示番号 愛知県告示第131号
  - (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
  - (5) 対象となる水位周知河川 山崎川水系山崎川(水位周知区間)
  - (6) 指定の範囲となる降雨 石川町から南まで 山崎川流域の24時間総雨量830mm
  - (7) 関係市 名古屋市



風水害編

《地区別》高台寺小学校区ハザードマップ

このハザードマップは、地区住民の皆さんとともにまち歩きをした成果をもとに作成したものです。

「河川の氾濫」

緑色で記した路線が、大規模な風水害発生時に基軸となる避難路です。

風水害避難マップ

注意事項

- 大規模な水害により、浸水が始まってからの避難は危険です。浸水する前の「早め早めの避難」を心掛けましょう。避難できるのはひざ下までの浸水です。
- 浸水が始まったら避難所までの無理な避難はせず、安全な建物の2階以上に避難(垂直避難)しましょう。
- 大規模な水害時には、河川が逆流する可能性があります。河川の近くには絶対に近づかないで下さい。

過去の浸水履歴からみた特徴

- 昭和34年(1959年)9月の伊勢湾台風の際には、蟹江川の右岸(蟹江町舟入付近)が決壊し、約2週間程浸水しました。
- 南から浸水がはじまり、台風通過の翌日には現在の神守中学校の北まで浸水したという記録が残っています。

河川氾濫による被害予測

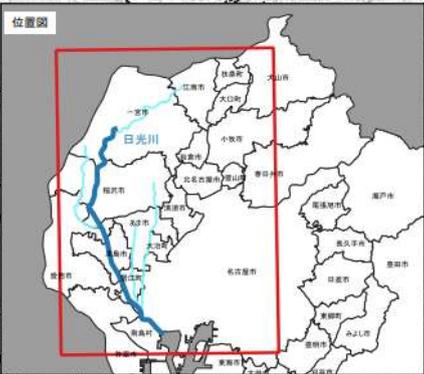
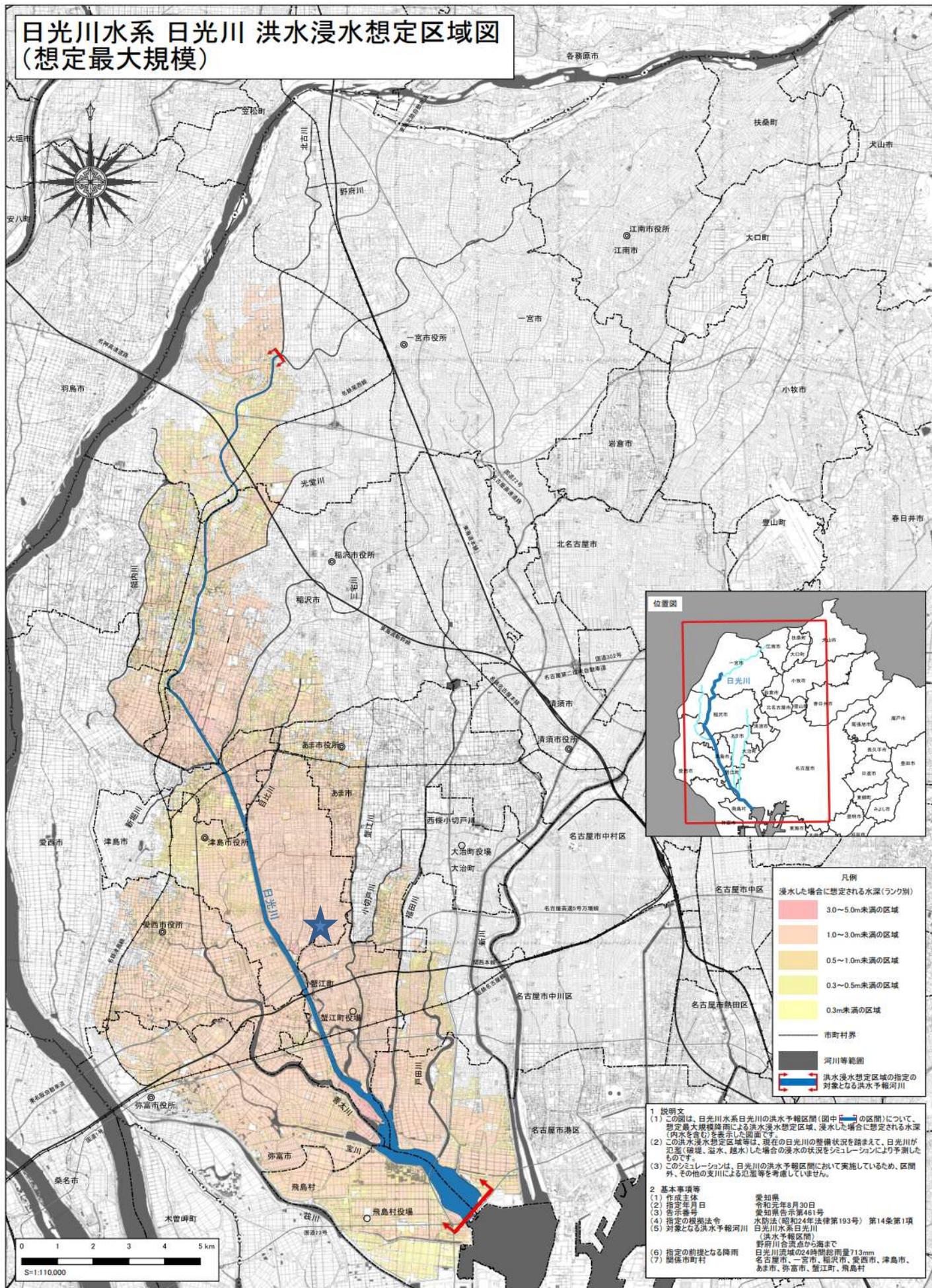
- (木曾川の氾濫)………9頁参照
- おおむね3.0m以上の浸水が予想されており、住宅の2階の軒下まで水没する可能性があります。
- (日光川の氾濫)………10頁参照
- 住宅地では、おおむね2.0m以上の浸水が予想されています。

避難所		
避難所は高台寺小学校が先行開設避難所として最初に開設されます。その後は災害対策本部の判断により、開設されることになります。		
No.	一次避難所	所在地
①	生涯学習センター【3階建】	菟原町宇橋木5
②	高台寺小学校【3階建】(先行開設避難所)	神尾町宇江西61
No.	一時避難場所(協定企業)	所在地
③	(株)TDEC	威津町宇新田30-1
④	中北薬品(株)	白浜町宇普場52-1
⑤	ニューコーポ金柳一善館	金柳町宇北橋205
⑥	ニューコーポ金柳二善館	金柳町宇北橋205
⑦	(株)新弘	大坪町宇小割4-1

凡例		
● コンビニエンスストア	🚪 先行開設避難所	🌊 浸水想定箇所(水に浸かりやすい場所)
● 生鮮食品店	🏠 一次避難所	📍 冠水地点(最初に水が溜まる地点)
🏪 ガソリンスタンド	🏢 一時避難場所(協定企業)	➡️ 海拔0mより低い避難路
🚚 緊急輸送道路	🏠 指定緊急避難場所	
● 標高表示電柱	🏠 指定避難所	



日光川水系 日光川 洪水浸水想定区域図  
(想定最大規模)



凡例

3.0～5.0m未満の区域	浸水した場合に想定される水深(ランク別)
1.0～3.0m未満の区域	
0.5～1.0m未満の区域	
0.3～0.5m未満の区域	
0.3m未満の区域	
市町村界	
河川等範囲	
洪水浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川	

1 説明文  
 (1) この図は、日光川水系日光川の洪水予報区域(图中の区間)について、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深(内水を含む)を表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域等は、現在の日光川の整備状況を踏まえて、日光川が氾濫(崩壊、溢水、越水)した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) このシミュレーションは、日光川の洪水予報区域において実施しているため、区間外、その他の支川による氾濫等を考慮していません。

2 基本事項等  
 (1) 作成主体 愛知県  
 (2) 指定年月日 令和元年8月30日  
 (3) 告示番号 愛知県告示第481号  
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項  
 (5) 対象となる洪水予報河川 日光川水系日光川(洪水予報区域) 野府川合流点から海まで  
 (6) 指定の前提となる降雨 日光川流域の24時間総雨量713mm  
 (7) 関係市町村 名古屋市、一宮市、稲沢市、愛西市、津島市、あま市、弥富市、蟹江町、飛鳥村





